



令和5年8月 日

大阪府知事 吉村 洋文 様

大阪府公衆浴場入浴料金審議会

会長 水野 一郎

公衆浴場入浴料金改定の要否等について（答申）

令和5年3月29日付け環衛第2451号をもって諮問のあった、現行の公衆浴場入浴料金改定の要否等について、別紙のとおり結論を得たので答申する。

今回実施した公衆浴場基礎調査によると、1施設当たりの1日平均利用者数は前回料金改定時の調査より増加しているが、営業費用について、近年の消費者物価や賃金の上昇に加え重油やガスの燃料費の高騰により大幅に増加しており、公衆浴場の経営を大変厳しくしている。

本審議会としては、公衆浴場基礎調査結果に基づき、前回同様、総括原価方式の考え方をもとに経営内容を分析し、入浴料金の改定の要否及び金額の算出を実施した。燃料費は、政府支援により、重油価格は高止まりで推移し、ガス料金及び電気料金は令和5年1月をピークに低下している状況である。今後の政府支援や国際情勢などによる燃料価格への影響を見通すことは困難であるため、直近の価格をもとに算定することとした。

公衆浴場入浴料金については、算定の結果、現行より20円又は30円の引上げが必要となるが、消費者物価は下落する状況になく、人件費の確保も必要であることから30円の引上げを行うことが妥当との結論に至った。

現下の公衆浴場の厳しい経営状況に鑑み、大阪府におかれては、料金改定の手続きを速やかに実施するよう申し添える。

大人	520円（現行490円）
中人	200円（据置き）
小人	100円（据置き）

算定の根拠は別表のとおりである。

なお、今回の料金改定にあたり、次の意見を付記する。

公衆浴場は、地域住民の健康増進やコミュニティ形成など地域に密着した施設であることに鑑み、行政関係者には公衆浴場が地域に貢献できるよう施策の充実を望みたい。また、今後、燃料費等が急激に高騰した場合には、全国的な課題であることから、国に対し、補助金等の支援策の実施を要望されたい。

改定の上限額（大人入浴料金） 算定根拠

別 表

令和3年標準公衆浴場 38 施設（個人 27 施設、法人 11 施設）の 1 浴場平均

現行料金	大人 490 円 中人 200 円 小人 100 円
年間営業日数	312 日
入浴者割合	大人 93% 中人 4% 小人 3%
1日平均利用者数	120 人 *

*17,251,980 円(年間入浴料金収入)
 ÷312 日(年間営業日数)
 ÷460 円(1日あたりの入浴料金、450 円×9 ヵ月
 +490 円×3 ヵ月)

	科目	令和3年実績(円)	令和5年推定(円)	備考 (算定基礎)
1	年間入浴料金収入	17,251,980	17,251,980	
2	営業外収入	1,291,712	1,291,712	
3	営業外収入の 収益 (A)	322,928	322,928	営業外収入の 25%(R3 年調査)

営 業 費 用	4	人 件 費	3,756,104	5,820,111 **	** (3,756,104 円(R3 年調査人件費)×38 施設 +245 万円 (個人事業主人件費) ×27 施設) ÷38 施設×1.0588 (賃上げ率)	
	5	水 道 料	901,371	901,371		
	6	燃 料 費	2,716,918	3,029,791	重油 15.2%増 ガス 13.2%増	
	7	電 気 料	2,078,701	1,762,738	電気料金 15.2%減	
	8	借地借家料	1,330,558	1,398,416	大阪市消費者物価指数 5.1%増	
	9	消 耗 品 費	662,538	696,327	大阪市消費者物価指数 5.1%増	
	10	保 険 料	237,546	237,546		
	11	旅行通信費	187,588	197,155	大阪市消費者物価指数 5.1%増	
	12	会費交際費	99,591	104,670	大阪市消費者物価指数 5.1%増	
	13	減価償却費	1,269,266	1,269,266		
	14	修 繕 費	1,202,781	1,264,123	大阪市消費者物価指数 5.1%増	
	15	公 租 公 課	998,228	998,228		
	16	支 払 利 子	70,082	70,082		
	17	雑 費	1,121,801	1,179,013	大阪市消費者物価指数 5.1%増	
	そ の 他	18	建物再調達費	327,356	327,356	建物 (附属物含む) 帳簿価格 (R3 年調査) の 5%
	19	資 本 報 酬	342,312	342,312	資本金 (R3 年調査) の 10%	
	支出合計 (B)		17,302,741	19,598,505		

1日あたりの営業費用 (C) (支出合計(B)-営業外収入の収益(A)) ÷年間営業日数(312 日)	61,781 円
1日大人1人あたりの入浴料金 (D) (C) ÷120 人	514.8 円
現行料金との差額 (D) -490 円	24.8 円